

北東亞狀勢と北朝鮮

日本大学 川口智彦

北朝鮮・ロシア・中国

▶ 北朝鮮とロシアがWin-Win関係

- ・ 北朝鮮が対露武器輸出（金総書記、第2経済委員長と軍需工場視察）
- ・ 輸出で獲得した資金で「地方発展20×10政策」推進
- ・ ロシアが対北朝鮮、ロケット・衛星技術等を提供
- ・ プーチン大統領が、金総書記に高級乗用車、金ヨジョン副部長が受け取り
- ・ 安保理制裁を科されても存在し続けられる2国間の協力は最強

▶ 北朝鮮と中国の関係

- ・ 中国は北朝鮮との関係で現状維持し、とりあえず「いい子」
- ・ 中国が「悪い子」になり、安保理制裁
- ・ 中国（経済）が制裁に耐えられれば、超最強、3国間協力

尹錫悦政権と金正恩政権

▶ 対北朝鮮強硬政策

- ・「力対力」、「政権終末」、「先制打撃」、「核協議グループ」
- ・尹大統領の「黒白」しかしないキャラクターなのか、それとも支持基盤である保守層へのサービスなのか

▶ 「不変」であるべき北朝鮮が変化

- ・事実上の核保有国→非核戦争を想定した兵器開発（「安定・不安定のパラドックス」）
- ・「南朝鮮」から「大韓民国」を経て「傀儡韓国」（「最大の敵国」に）
- ・「統一」から「敵国」の「占領」、「平定」に、平和はない

▶ モラトリアムの重要性（文・トランプ時代）

- ・ 'halt, roll back, dismantle' （文ジョンイン教授）

朝日関係

- ▶ 金総書記が「能登半島地震」に「慰問文」
 - ・「北朝鮮が日本に接近」と日本のメディアが大騒ぎ
 - ・「閣下」は北朝鮮の「慰問文」フォーマット
 - ・「朝鮮中央テレビ」での「津波警報」字幕
 - ・朝鮮人民も知る日本での大地震と推測できる大きな被害
 - ・敵国の「人民の被害」にも心を痛める「天のような寛容さをお持ちの偉大な総書記同志」
- ▶ 金ヨジョン副部長「談話」
 - ・再び大騒ぎする日本のメディアとエセ専門家
 - ・岸田が「無条件」言うのならば、「拉致は解決済み」、「核・ミサイルは問題にしない」
 - ・「一強」安倍政権の時代の「ストックホルム合意」と対照的（岸田は「電撃訪問」という勇み足で自爆の可能性）
 - ・対米追従以外の選択肢はない日本
 - ・そもそも、得るもののない交渉などしない北朝鮮